

SMART ENERGY VOL.12

発行/2022年8月31日 発行者/未来環境エネルギー計画株式会社 〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保87番地1

2022年8月号のテーマは！ 被害を最小限に抑えられる企業のBPC対策は？

そもそもBCPとは何か・・・？

感染症拡大や大雨・台風などの異常気象のように、外部環境の影響で企業はいつ業務を継続できなくなるか分からない状態にあります。その他の外部要因では、テロ、システム障害等、いつ未曾有の自体が生じるか予想しがたい状況にあります。そのような事態にあったとしても、重要な業務が継続できる施策を用意し、生き延びることができる計画をBCP（Business Continuity Plan）と言います。

直近の新聞ニュースでは・・・

<新型コロナウイルス感染症>

⇒直近三ヶ月以来、コロナの感染者数は増え続けています。

<大雨、土砂崩れによる停電災害>

⇒8月以来、大雨による停電事故が発生し、土砂災害も懸念されています。

BCP対策も今後は必要となります。

BCP対策の3ステップ

優先して復旧
させる事業・業務
の選定

停滞すると致命的な
部分の可視化

業務・設備の見直し
を図り、リスク
ヘッジ対策を実施

具体的には：

- ✓ **災害時の電力供給方法の確立**
- ✓ 災害・テロ対策のマニュアル完備
- ✓ 災害時の避難経路の確保
- ✓ 緊急時の協力会社物資支援先の確保
- ✓ 事業継続計画、事業回復計画の策定

👉 危機的事態に陥った際、電力供給ができるかが重要です。

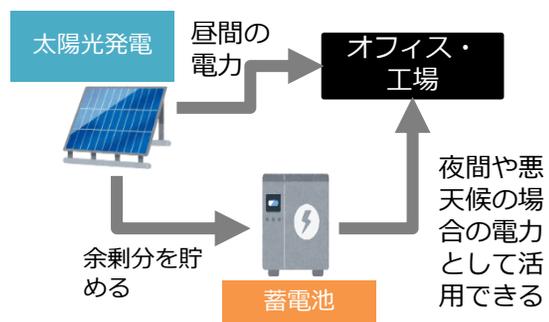


電気代削減とBCP対策両方できるのが太陽光

太陽光発電は災害時に停電が発生した時などに電力確保ができるというメリットがあります。最近、大雨などの自然災害による停電事故も発生しており、そういった事態であっても営業を継続できるかが企業の経営を左右するものであり、かつ従業員を守ることに繋がります。

太陽光発電単体ではなく、蓄電池とセットで導入することで、太陽光発電で発電した電気を蓄電池に貯めておくことで、大雨、台風などの悪天候の場合であっても電力を確保することができます。

《太陽発電と蓄電池導入の場合》



【弊社おすすめ】自家消費型太陽光発電

前述の通り、太陽光発電はBCP対策と電気代削減を両立できます。特に電気料金は去年と比べて高騰し続けています。その費用を抑えるために、自家消費太陽光を通して電気代を削減することは一つ重要な方法となっています。また、節税にも貢献できます。

<弊社でご対応可能な自家消費モデル例>

自家消費モデル	プラン
※自己所有モデル	ミニサイズ or ミドルサイズ or 中型・大型自家消費or余剰モデル
0円設置モデル	PPA or リースモデル (設置検討の際には諸条件がございます。)

※自家消費太陽光（自己所有モデル）に使用可能な優遇税制

◆【中小企業経営強化税制】

→中小企業経営強化税制では「100%即時償却」または「10%税額控除」が活用できます。

◆【中小企業投資促進税制】

→中小企業投資促進税制では、「30%特別償却」または「7%税額控除」が活用できます。

【制度の“期限”について】

中小企業経営強化税制」と「中小企業投資促進税制」は「令和5年3月31日まで」となっており、自家消費型太陽光発電の場合は、それまでに**発電開始（完工）する必要がある**ので、計画的に準備を進めていくことをオススメいたします。

設置に関するご相談は弊社にて承っております。お気軽にご相談ください。

 未来環境エネルギー計画 株式会社

☎088-660-6667

受付時間

9:00～18:00（休業日：土日祝）

住所：〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保87番地1

FAX：088-660-6668

Email：support@mirai-ecoene.com

担当：亀谷

▼徳島で自家消費型太陽光なら未来環境エネルギー計画▼

未来環境エネルギー計画

検索

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

